

第 86 期 決 算 公 告

令和2年6月17日

愛知県豊橋市下地町字北村92番地の1

豊鉄タクシー株式会社

代表取締役社長 若林 亨修

貸借対照表

(令和2年 3月31日 現在)

(単位：円)

(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	300,460,766	流動負債	76,103,363
現金及び預金	10,116,363	未払金	12,070,276
売掛金	77,445,104	未払費用	27,625,914
未収金	23,065,545	未払法人税等	371,300
短期貸付金	184,920,211	未払消費税	15,930,300
貯蔵品	1,912,000	預り金	9,392,573
前払費用	2,070,879	賞与引当金	10,713,000
その他の流動資産	930,664		
固定資産	385,318,577	固定負債	54,446,796
有形固定資産	369,369,961	退職給付引当金	47,688,796
建物	11,055,917	役員退職慰労引当金	6,000,000
構築物	945,524	預り保証金	758,000
車両運搬具	61,697,364		
工具器具備品	1,709,316		
土地	293,961,840		
無形固定資産	1,393,250		
電話加入権	1,393,250		
投資その他資産	14,555,366		
投資有価証券	391,960		
出資金	500,000		
繰延税金資産	10,144,196		
その他の投資等	3,519,210		
		負債合計	130,550,159
		(純資産の部)	
		株主資本	555,229,184
		資本金	40,000,000
		利益剰余金	515,229,184
		利益準備金	10,000,000
		その他利益剰余金	505,229,184
		別途積立金	221,000,000
		繰越利益剰余金	284,229,184
		純資産合計	555,229,184
資産合計	685,779,343	負債純資産合計	685,779,343

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品

移動平均法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

② 有価証券の評価基準及び評価方法 有価証券

移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

建物、構築物

定額法

車両運搬具

定額法

その他固定資産

定率法

取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産については3年間で均等償却する方法を採用しております。

なお、耐用年数および残存価額は法人税法に規定する同一の基準によっております。ただし、車両運搬具については、実際使用期間7年を耐用年数とする定額法によっております。

② 無形固定資産

定額法

ただし、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)によっております。

③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上する方法を採用しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき当期末において発生していると認められる額を計上しております。

③ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 16,536,241円